**第二決議案についての中央委員会報告（レジメ）**

**幹部会副委員長　山下　芳生**

**「党勢拡大大運動」の到達点について**

**第１章「党建設をめぐる歴史的情勢」、第２章「党建設の現状をどう見るか」について**

**（１）党と国民との関係の変化が劇的に進展**

**① 新しい友人との絆、信頼がいっそう深くなっている**

**② 若い世代に党へのマイナスイメージはない**

**③ 労働運動、国民運動でも「壁」が崩れ、共同が進んでいる**

**（２）党建設で前進をきりひらく主体的力はある**

**（３）綱領一部改定案が、****国民の探求にこたえ、誤解・偏見を解く力に**

**第３章「党創立１００周年までに、野党連合政権と党躍進を実現する強大な党を」について**

1. **野党連合政権と党躍進を実現する大志とロマンを込めた目標**
2. **世代的継承を軸にすえ、党勢を着実な前進の軌道に乗せる目標**
3. **党の質的建設を抜本的に強める目標**

**第４章「基本方針を堅持しつつ、党づくりの改革・発展に挑戦を」について**

**（１）わが党の事業を、若い世代に継承する課題を、いかにやり遂げるか**

**① 多種多様な結びつきを生かして、若い世代を党に迎えている**

**② 党員拡大のあり方を変える努力が、若い世代を迎える力となっている**

**③ 若い党員の成長が、同世代での党づくり、党活動に活路を開いている**

**（２）支部と党員のもつ力を引き出す要――党機関の活動をいかに発展させるか**

**① リスペクトの姿勢を大切に、チームワークの力を発揮する**

**② 「支部が主役」の活動をひろげる努力を貫く**

**③ ジェンダー平等の立場で、女性幹部を増やし、意思決定の場に女性の参加を高める**